


子ども図書館おすすめの本

～令和元年秋～



中学生、高校生

	題名等	表紙	内容
1	「戸村飯店 青春100連発」 瀬尾 まい子／作 理論社		大阪下町にある中華料理店の一歳違いの兄弟、コウスケとヘイスケは、見た目も性格も正反対。人生の岐路に立つ二人の、それぞれの青春をユーモラスに描き、笑って泣ける一冊。自分の進路に悩んでいる人にもお勧めです。
2	「砂漠」 伊坂 幸太郎／作 実業の日本社		「人間にとって最大の贅沢とは、人間関係における贅沢のことである」—大学で出会った5人の男女が、麻雀、合コン、捨てられた犬の救出、超能力対決といった様々な出来事を通して、絆を深め、互いに大切な存在になっていく…。登場人物も出来事もユニークで奥深い、伊坂ワールド全開！
3	「春にして君を離れ」 アガサ・クリスティー／作 早川書房		ミステリーの女王アガサ・クリスティーが、メアリ・ウェストマコット名義で書いた心理劇とでもいふべき物語。娘を見舞った帰り道、バグダッドの駅で足止めをくらった主人公が過去を振り返る中で気づいた、本当の自分の姿。結末はあまりに衝撃的で、そして哀しい…。